

## 花き業界初の水揚げ品質管理マークを開発

情報流通支援サービスの株式会社オークネット（本社：東京都港区、代表取締役社長：藤崎清孝、以下「オークネット」）は、花き流通の取引において業界初となる14種類の水揚げ品質管理マークを独自に開発し、11月18日の取引から本格的に運用開始致しました。

現在、花き業界では切り花の日保ち保証販売など品質維持・向上を目指した取り組みが行われています。オークネットも花だけでなく、花を大切に育てている生産者の想いも流通できるよう、花持ちや開花に影響を与える水揚げ作業の手順を記した品質管理マークを独自に開発し、業界初の取組みとして公開致しました。マークは全部で14種開発され、オークネット アグリ事業の生花店・生産者向けサービスサイト「ba\*net（バナネット）※」で取引した商品の配送ラベルに印字されているため、仕入れた商材を店舗で確認しながら水揚げを行うことが可能となります。また同時に印字されているQRコードをスマートフォンで読み取ると、どなたでもより詳細な水揚げの方法の説明を確認いただくことができます。

適切な水揚げ処理を行うことで、消費者にとってもより長く花を楽しむことができ、また生花店にとっても専門知識のないパート・アルバイト店員の教育の負担が軽減されると同時に、誤った処理による廃棄ロス軽減が期待されます。

### 14種類の水揚げ品質管理マーク



今後もオークネットでは、会員の利便性を追求し、より品質の高い流通をめざし、様々な情報サービスを提供して参ります。

※「ba\*net (バナネット)」とは、生花店と生産者向けのオンライン・リアルタイムオークション、Web販売、生産者向け販売支援サービス等のインターネットサービスです。約3,000の生産者と約1,000の花屋が参加する、年間64億円の取扱高（2018年実績）となるプラットフォームです。

#### ■サービス窓口

株式会社オークネット・アグリビジネス 営業部 TEL：03-6440-2400

サービス詳細はこちら⇒<http://www.ba-net.jp/> ※ご利用には会員登録が必要となります。

#### 【オークネット 会社概要】

社 名：株式会社オークネット

本 社：東京都港区北青山二丁目5番8号 青山OMスクエア (〒107-8349)

代 表 者：代表取締役社長 藤崎清孝

創業年月日：1985年6月29日

資 本 金：1,711百万円（2018年12月31日現在）

連結売上高：194億円(2018年12月期)

連結従業員数：677名（2018年12月31日現在）

株 式：東証第一部（証券コード：3964）

事 業 内 容：インターネットを利用したオークションの主催および運営等の情報流通支援サービス事業

#### ■本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ

株式会社オークネット 総合企画室 土屋 貴幸・久野 文彦・伊藤 慶子

TEL：03-6440-2530 MAIL：[request@ns.aucnet.co.jp](mailto:request@ns.aucnet.co.jp)

(別添)

■ 14種類の水揚げ品質管理マーク

<p>水切り</p> 	<p>(意味) 茎を水中で切る。 (方法) 根元の茎を水中に入れ、できるだけ深いところでハサミで斜めに切る。</p>	<p>叩く</p> 	<p>(意味) 茎を叩いてほぐす。 (方法) 茎の根元から3cm程度、金づち等で軽く叩いてほぐす。</p>
<p>空切り</p> 	<p>(意味) 茎を切る。 (方法) 通常は1cm程度、変色がある場合は、変色部分を全てハサミで斜めに切る。</p>	<p>深水</p> 	<p>(意味) 深水に浸ける。 (方法) 通常よりも水量を多くして40分程浸けて花に水圧をかける。</p>
<p>焼き揚げ</p> 	<p>(意味) 茎を焼く。 (方法) ガスコンロやバーナーで根元から2~3cmのところまで炭状になるまでしっかり焼く。</p>	<p>湯揚げ</p> 	<p>(意味) 湯に浸ける。 (方法) 茎の先端を沸騰した湯の中に20~40秒程度浸ける。</p>
<p>水折り</p> 	<p>(意味) 茎を水中で折る (方法) 茎を水中に入れ、根元から2~3cmのところまで手で折る。</p>	<p>水揚げ</p> 	<p>(意味) 水に浸ける。 (方法) 切り口を水に浸ける。</p>
<p>表皮を剥ぐ</p> 	<p>(意味) 茎の表皮を剥ぐ。 (方法) 茎の根元から3~5cm程度ナイフで表皮を剥ぐ。</p>	<p>ミョウバン</p> 	<p>(意味) ミョウバンを付ける。 (方法) 切り口に食品添加物のミョウバンを薄く付着させる。</p>
<p>手折り</p> 	<p>(意味) 茎を折る。 (方法) 茎の根元から2~3cmのところまで手で折る。</p>	<p>抗菌剤</p> 	<p>(意味) 抗菌剤を入れる。 (方法) 切り口を水に浸け、バクテリアの影響を受けにくくする抗菌剤を入れる。</p>
<p>割る</p> 	<p>(意味) 茎に割れ目を入れる。 (方法) 茎の根元から2~3cm程度、ハサミで縦または十字に割れ目を入れる。</p>	<p>栄養剤</p> 	<p>(意味) 栄養剤を入れる。 (方法) 切り口を水に浸け、糖が少なく開花速度を抑える栄養剤を入れる。</p>